

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向

平成29年2月期

情報連絡員50名 回答数50名

全体概要
【前月からの動き】

※下記の数字は情報連絡員からの回答数を表します。

〔「好転(上昇、増加)」〕、「不変」、「減少(悪化、低下)」の3択回答のうち、「不変」を除く「好転」又は「減少」の回答数

前月比

- ➡製造業では、売上高において「増加した」業種は5から6に増加。「減少した」業種は11から4に減少。
- ➡非製造業では、売上高において「増加した」業種は6のまま変化なし。「減少した」業種は17から14に減少。
- ➡業界の景況では、「好転した」業種は0から5に増加。「悪化した」業種は14から9に減少。

前年同月比

- ➡製造業では、売上高において「増加した」業種は3のまま変化なし。「減少した」業種は9から10に増加。
- ➡非製造業では、売上高において「増加した」業種は5から6に増加。「減少した」業種は14から12に減少。
- ➡業界の景況では、「好転した」業種は2から4に増加。「悪化した」業種は15のまま変化なし。

製造業

■醤油製造

【県内全域】

醤油出荷量は前月比微増。

■酒類製造

【県内全域】

前年比はほぼ同様の売上。価格帯が比較的高い吟醸酒純米酒は引き続き好調。

■製材

【県内全域】

外材の一部に品薄感のある特別な材だけ引き合いが出ているが、全体の動きは良いとは言えない。

■製材

【木更津】

2月ロシア船、米材船、各一隻入港。

■印刷

【県内全域】

業界の変化について

1. 県内の業界は低迷が続いている。

2. 紙の出荷量が減ったにも関わらず価格上昇の兆し。

3. 2極化が顕著。

■電気鍍金

【県内全域】

前月比が上がったのは稼働日数増加のため。

■鉄工

【千葉】

鋼材関係は在庫調整一巡し、鋼材価格も上昇傾向にあり、荷動きは概ね堅調に推移している。加工関連業種は、一部に東京オリ

ピック関連の受注等、明るい兆しがあるが、大半は厳しい状態が続いている。

■機械部品製造

【野田】

稼働日数が少ない為か先月より売上減。

■機械部品製造

【流山】

景況の変化は、前年同月比では、売上が減少しており、景況は良いとは言えないと思う。

■機械部品製造

【柏】

2月に入り動きが出てきている。一部海外から国内へ移管部品あり。業界動向は、開発、EV等の案件は増加傾向。

■金属製品製造

【船橋】

取引主要先の生産台数の増加、先々不透明なところはありますが、継続気配。

■採石

【県内全域】

引き続き出荷が殆どなく最悪である。平成28年度の機材の出荷は前年度と比較して6割強と厳しい状況である。平成29年度は東京港の見通しが未確定の中で、横浜港の南本牧始め本牧地区などで事業が予定されており期待している。

■土砂採取

【県内全域】

年度末を迎え、公共工事による山砂の需要が多少伸びているとの

報告やわずかであるがオリンピック
ク特需の影響が感じられるように
なったとの報告もあるが、前回報
告時と大きな変化はなく、市場的
には引き続き停滞しており、3月
以降の出荷増に期待したい。

非製造業

【総合卸売】

【千葉県・東京都】

【事務用品】年度末に向かい、
受注・在庫とも増加。（前年同月
並み）事務関係紙製品の国内需要
が増加しており、3月以降値上げ
が見込まれている。

【食肉卸売】

【千葉市他】

ハローワークに職員の募集をお
願いしても、応募者がなく高齢者
が多くなり、作業工程の見直し（自
動化）が必要だが資金繰りが厳し
い。

【リサイクル卸】

【県内全域】

価格は上がっているが、取扱量
が減少しているため、売上に影響
しない。

【建築材料卸売】

【県内全域】

全国的には、前年を超える出荷
の地域も増えてきている。千葉は
首都圏の中でも最低。全国の中
でも極めて低位置。

【自動車解体】

【県内全域】

スクラップ価格が少しずつ上昇
し、景況感は好転しているものの、
業界の基本的な状況はよくない。

【乾物卸売】

【県内全域】

景況感は相変わらず低調。業界
動向は、全国的な品不足により、
入札価格はかつてない高値で推
移。九州地区の減産が大きく影響。
また、中国・韓国の生産量も例年
の半作の状況。値上げは必至であ
る。

【卸売】

【茂原】

世間では暗く良くない話しば
かりです。景況も上昇しつつある
といわれているが地方において
は、上昇を祈るばかりです。

【小売業】

【柏】

本年を初年度に、長期修繕計画
に基づき、建物・設備の更新を行
う予定。

【電気機器小売】

【県内全域】

景況の変化について。前年に引
き続き景況は良くない。厳しさが
増すばかりです。

【中古車仕入・販売】

【県内全域】

市場に出回る中古自動車の台数
が増加傾向。

【小売】

【東金】

景況の変化について、ファッ

ション関係は、春物が始まり少し
ずつ動いてきた感がある。

【小売】

【野田】

消費者の節約・節約傾向が止ま
らず、客単価が低下している。特
に、ファッション関連の売上が低
迷している。

【小売】

【県内全域】

今月も野菜高騰のため、売上高
は増加したが相変わらず景況は悪
くなる一方である。

【小売・サービス】

【柏】

景況の変化について、やはり
ニッパチの通り2月の商店街は人
の出も少なく全体に淋しい。近隣
に食品系スーパーが林立気味なの
で来街者は減る一方である。商店
会では色々イベントは行うのだ
が、なかなか売上に結びつかない。

【建設揚重】

【県内全域】

全般的に低調が続いているが、
一部（地域）で上昇がみられる。

【遊覧船】

【鴨川】

景況の変化について、前年同月
比で欠航が2日少なく、数字的に
は売上、収益とも増加となった。

【学習塾】

【県内全域】

景況の変化について、私立中学
校や高校の入試が終わると、2月
に退塾する生徒が多々ある。塾に

とっては、頭の痛い次期である。

【土木建築サービス】

【県内全域】

これからの測量業界を見据えた
組合の「中期事業計画」を策定す
ることで、検討作業を進めている。

【建設】

【県内全域】

千葉地区では、前月に引き続き
養護施設等の落札が大きく寄与
し、全体の35.9%を占めている。

【貨物運送】

【野田】

景況の変化について、2月は輸
送量が少なかった。業界の動きに
ついて、ネット通販の増加に伴う
宅配事業者の過酷なまでの配送量
が問題になっている。

【輸出入】

【県内全域】

景況の変化について、2月の売
上は前月比、前年同月比は下降で
あった。

工業統計調査へのご回答を！

工業の実態を明らかにするため、
製造業を営む事業所を対象として、
6月1日現在で、
工業統計調査を
実施します。
調査員が伺います
のでご回答をお願いします。

経済産業省 千葉県 市区町村

